

GENERAL INFORMATION

通信モードのIO-Link	COM 2
最小サイクルタイム	2.3 ms
SIOモード	サポート対象
長さのプロセスデータ	8 Bit
ベンダーID	297 (0x0129)
デバイスID	124 (0x00007C)
データストレージ	サポート対象
仕様、IO-Link	1.1

Byte 0								Byte 1				Byte 2								Byte 3								Byte 4								Byte 5																
7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0					
x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x																																									
												Quality MSB D11	D10	D9	D8	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	Quality LSB D0																													
																									Q quality																											
																									x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x												
信号品質 [0...100%]																																																				
スイッチングの品質																																																				
スイッチング出力																																																				

Byte 0								Byte 1								Byte 2								Byte 3								Byte 4								Byte 5							
7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0								
Energy MSB D11								Energy LSB D0								Blue MSB D11								Green MSB D11								Blue LSB D0								Red MSB D11							
D10								D1								D10								D10								D10								D10							
D9								D2								D9								D9								D9								D9							
D8								D3								D8								D8								D8								D8							
D7								D4								D7								D7								D7								D7							
D6								D5								D6								D6								D6								D6							
D5								D6								D5								D5								D5								D5							
D4								D7								D4								D4								D4								D4							
D3								D8								D3								D3								D3								D3							
D2								D9								D2								D2								D2								D2							
D1								Blue LSB D0								D1								D1								D1								D1							
Energy MSB D11								Energy LSB D0								Blue MSB D11								Green MSB D11								Blue LSB D0								Red MSB D11							
D10								D1								D10								D10								D10								D10							
D9								D2								D9								D9								D9								D9							
D8								D3								D8								D8								D8								D8							
D7								D4								D7								D7								D7								D7							
D6								D5								D6								D6								D6								D6							
D5								D6								D5								D5								D5								D5							
D4								D7								D4								D4								D4								D4							
D3								D8								D3								D3								D3								D3							
D2								D9								D2								D2								D2								D2							
D1								Blue LSB D0								D1								D1								D1								D1							
Energy MSB D11								Energy LSB D0								Blue MSB D11								Green MSB D11								Blue LSB D0								Red MSB D11							
D10								D1								D10								D10								D10								D10							
D9								D2								D9								D9								D9								D9							
D8								D3								D8								D8								D8								D8							
D7								D4								D7								D7								D7								D7							
D6								D5								D6								D6								D6								D6							
D5								D6								D5								D5								D5								D5							
D4								D7								D4								D4								D4								D4							
D3								D8								D3								D3								D3								D3							
D2								D9								D2								D2								D2								D2							
D1								Blue LSB D0								D1								D1								D1								D1							
Energy MSB D11								Energy LSB D0								Blue MSB D11								Green MSB D11								Blue LSB D0								Red MSB D11							
D10								D1								D10								D10								D10								D10							
D9								D2								D9								D9								D9								D9							
D8								D3								D8								D8								D8								D8							
D7								D4								D7								D7								D7								D7							
D6								D5								D6								D6								D6								D6							
D5								D6								D5								D5								D5								D5							
D4								D7								D4								D4								D4								D4							
D3								D8								D3								D3								D3								D3							
D2								D9								D2								D2								D2								D2							
D1								Blue LSB D0								D1								D1								D1								D1							
Energy MSB D11								Energy LSB D0								Blue MSB D11								Green MSB D11								Blue LSB D0								Red MSB D11							
D10								D1								D10								D10								D10								D10							
D9								D2								D9								D9								D9								D9							
D8								D3								D8								D8								D8								D8							
D7								D4								D7								D7								D7								D7							
D6								D5								D6																															

指数（10進数 /16進数）	アクセス ⁽⁴⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
16 / 0x10	R	StringT	64 Bytes	0	Schneider Electric	-	Vendor Name	ベンダーIDに割り当てられているベンダー名
17 / 0x11	R	StringT	64 Bytes	0	Life Is On	-	Vendor Text	ベンダーに関する追加情報。
18 / 0x12	R	StringT	64 Bytes	0	XUKCBSAYM12	-	Product Name	完全な製品名。
19 / 0x13	R	StringT	64 Bytes	0	XUKCBSAYM12	-	Product ID	ベンダー固有の製品またはタイプの識別（品目番号やモデル番号など）。
20 / 0x14	R	StringT	64 Bytes	0	PHOTO COMPACT COLOR IOL M12	-	Product Text	パラメーター「製品テキスト」には、デバイスの追加の製品情報が含まれています。
21 / 0x15	R	StringT	16 Bytes	0	-	-	Serial Number	各デバイスのベンダー固有の一意の識別子。
22 / 0x16	R	StringT	64 Bytes	0	-	-	Hardware Revision	各デバイスのハードウェアリビジョンの一意のベンダー固有の識別子（例：HW-V1.0）。
23 / 0x17	R	StringT	64 Bytes	0	-	-	Firmware Revision	各デバイスのファームウェアリビジョンの一意のベンダー固有の識別子（例：FW-V1.0）。

指数 (10進数 /16進数)	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サインディテックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
2 / 0x02	W	UIntegerT	8 Bit	0	-	160 = エミッタオフ 161 = エミッタオン 162 = スイッチングチャネルのリセット 175 = センサーの検出 128 = Device Reset 130 = Restore Factory Settings	System command	160：LEDエミッションをオフにして、センサーの出力がオン（NCに設定されている場合はオフ）に切り替わるかどうかをテストします 161：LEDエミッションがオン。これは通常のセンサーの使用方法です。 162：電流スイッチングチャネルをリセットします 175：LEDを使用してセンサーを識別する方法を選択します 1つをアクティブ化 - センサーが60秒間点滅 2つをアクティブ化 - 永続的に点滅 3つをアクティブ化 - 永続的な点滅を停止 128：200msの遅延でセンサーをシャットダウン/センサーを再起動します 130：工場出荷時の設定に戻します



直接パラメーター								
指数（10進数 /16進数）	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
0 / 0x00	R/W	UIntegerT	128 Bit	0	-	-	Direct Parameters - Page 1	デバイス検証の通信特性と識別子を定義する必須のパラメーターが含まれています。
	R	UIntegerT	8 Bit	1	-	-	Reserved	-
			8 Bit	2	-	-	Master Cycle Time	通信: マスターによって使用されている現在の通信サイクルの期間。この値はプロセスデータサイクルを定義します。
			8 Bit	3	-	-	Min Cycle Time	通信: デバイスがサポートする最小通信サイクル時間。この値は、可能な限り低いプロセスデータサイクルを定義します。
			8 Bit	4	-	-	M-Sequence Capability	通信: 通信メッセージの構造とサポートされている機能に関する情報。
			8 Bit	5	17	-	IO-Link Revision ID	通信: 現在使用されている通信プロトコルリビジョンのリビジョンID。
			8 Bit	6	-	-	Process Data Input Length	通信: プロセス入力データ (デバイスからマスターへのプロセスデータ) の長さに関する情報。
			8 Bit	7	-	-	Process Data Output Length	通信: プロセス出力データ (マスターからデバイスへのプロセスデータ) の長さに関する情報。
			8 Bit	8	-	-	Vendor ID 1	識別: ベンダーIDの最上位バイト。パラメーターであるベンダーID 2と組み合わせて、IO-Linkコミュニティによって割り当てられた一意のベンダーIDの16ビット値を定義します。
			8 Bit	9	-	-	Vendor ID 2	識別: ベンダーIDの最下位バイト。パラメーターであるベンダーID 1と組み合わせて、IO-Linkコミュニティによって割り当てられた一意のベンダーIDの16ビット値を定義します。
			8 Bit	10	-	-	Device ID 1	識別: デバイスIDの最上位バイト。パラメーターであるデバイスID 2および3と組み合わせて、ベンダー固有のデバイスIDの24ビット値を定義します。
			8 Bit	11	-	-	Device ID 2	識別: デバイスIDの中央バイト。パラメーターであるデバイスID 1および3と組み合わせて、ベンダー固有のデバイスIDの24ビット値を定義します。
			8 Bit	12	-	-	Device ID 3	識別: デバイスIDの最下位バイト。パラメーターであるデバイスID 1および2と組み合わせて、ベンダー固有のデバイスIDの24ビット値を定義します。
			8 Bit	13	-	-	Reserved	-
			8 Bit	14	-	-	Reserved	-
	8 Bit	15	-	-	Reserved	-		
	W	UIntegerT	8 Bit	16	-	-	System Command	アプリケーション: ISDUをサポートしていないデバイス用のコマンドインターフェイス。コマンドの有効性と実行は確認されていません。
検出パラメータ (1/2)								
指数（10進数 /16進数）	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
システムコマンド								
2 / 0x02	W	UIntegerT	8 Bit	0	-	208 = ティーチ適用 209 = Single value teach 215 = カラースキャン開始 216 = カラースキャン停止 223 = Teach cancel	System command	208: センサーのティーチ値を採用します 209: この瞬間に表示されている色をティーチします 215および216: スキャン中にティーチされたすべての色を検出します 223: ティーチを適用する前 (値208を使用) であればキャンセルできます
パラメーター								
128 / 0x80	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C1	C1の色許容値設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
129 / 0x81	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C2	C2の色許容値設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
130 / 0x82	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C3	C3の色許容範囲設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
131 / 0x83	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C4	C4の色許容値設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
(1) R = Read / W = Write								

検出パラメータ (2/2)								
指数 (10進数 /16進数)	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
パラメーター								
132 / 0x84	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C5	C5の色許容値設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
			16 Bit					
133 / 0x85	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C6	C6の色許容値設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
			16 Bit					
134 / 0x86	R/W	UIntegerT	96 Bit	0	-	-	色公差C7	C7の色の許容範囲設定
			16 Bit	1	1365	0...4095	赤の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	2	1365	0...4095	緑の比率	ターゲットに存在する色の量を定義します。青の比率= 4095 -赤-緑。
			16 Bit	3	4095	0...4095	エネルギー	エネルギー許容値を定義します。エネルギーは、RGB色空間の青を置き換えます。この利点は、エネルギー補正を作業範囲全体に適用できることです。これは、作業範囲内でターゲットを動かすと、センサーが同じ色の値を発することを意味します。
			16 Bit	4	65	0...4095	赤の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	5	65	0...4095	緑の公差	存在する色の割合の許容範囲を定義します
			16 Bit	6	200	0...4095	エネルギー公差	エネルギーの許容範囲を定義します
			16 Bit					
177 / 0xB1	R/W	Record	8 Bit	0	0 1 = ベストフィット	検出モード	検出モードを選択	
196 / 0xC4	R/W	UIntegerT	8 Bit	1	0	10...90	信号品質レベル	この値は、信号品質ビットの状態が変化するレベルを示します。信号品質が信号品質レベルよりも低い場合、プロセスデータで品質ビットが設定されます。
204 / 0xCC	R	UIntegerT	8 Bit	0	-	-	ティーチインステータス	パラメーター「ティーチインステータス」は、ティーチインプロセスのステータスと結果に関するフィードバックを提供します
		UIntegerT	4 Bit	1	0	0 = アイドル 1 = ティーチ成功 2 = ティーチ成功 3 = ティーチ成功 4 = コマンドの待機 5 = ビジー 7 = エラー	ティーチステータス	ティーチインプロセスのステータスを示します
		Boolean	1 Bit	2	0	false = -, true = ティーチ成功	ティーチフラグ SP1 -> TP1	SP1 TP1のティーチフラグ
		Boolean	1 Bit	3	0	false = -, true = ティーチ成功	ティーチフラグ SP1 -> TP2	SP1 TP2のティーチフラグ
		Boolean	1 Bit	4	0	false = -, true = ティーチ成功	ティーチフラグ SP2 -> TP1	SP2 TP1のティーチフラグ
		Boolean	1 Bit	5	0	false = -, true = ティーチ成功	ティーチフラグ SP2 -> TP2	SP2 TP2のティーチフラグ
		Boolean	1 Bit					
		Boolean	1 Bit					
データパラメーター								
指数 (10進数 /16進数)	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
82 / 0x52	R	UIntegerT	40 Bit	0	-	-	温度	次のパラメータは、さまざまな動作温度を示します
			8 Bit	1	-	-	動作温度	現在の動作温度の読み取り
			8 Bit	2	-	-	Max. operating temperature since restart	前回の再起動以降に記録された最大動作温度の読み取り
			8 Bit	3	-	-	Min. operating temperature since restart	前回の再起動以降に記録された最低動作温度の読み取り
			8 Bit	4	-	-	Max. lifetime temperature	最初の使用以降に記録された最大動作温度の読み取り
			8 Bit	5	-	-	Min. lifetime temperature	最初の使用以降に記録された最低動作温度の読み取り
88 / 0x58	R	UIntegerT	64 Bit	0	-	-	動作データ	次の2つのパラメーターは、稼働時間のカウンターとスイッチのサイクルカウンターを示しています。
			32 Bit	1	-	-	カウンター運転時間	稼働時間数。データは読み取り専用であり、リセットはできません
			32 Bit	2	-	-	カウンタースイッチサイクル	出力変更ステータスの数（オンおよびオフ）
95 / 0x5F	R	StringT	424 Bit	0	-	-	電子データシート	センサーのデータシート
			11 Bytes	1	18...60 mm	-	測定範囲	センサーの公称検出距離の読み取り
			10 Bytes	2	LED, white	-	光とレーザクラスのタイプ	発せられる光の種類
			8 Bytes	3	<= 60 mA	-	無負荷電流	センサーの公称無負荷電流の読み取り
			8 Bytes	4	<= 3 kHz	-	スイッチング周波数	センサーの公称スイッチング周波数の読み取り
			5 Bytes	5	-	-	ウォームアップ時間	該当なし
			11 Bytes	6	-20...55 °C	-	周囲温度	センサーの公称動作温度の読み取り
207 / 0xCF	R	UIntegerT	9 Bit	1	-	0...100	現在の信号品質	プロセスデータからの信号の品質の値を示します
(1) R = Read / W = Write								

機能パラメーター								
指数（10進数 /16進数）	アクセ ス ⁽¹⁾	データ タイプ	長さ	サブイ ンデッ クス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
12 / 0x0C	R/W	Boolean	16 Bit	0	-	-	Device Access Locks	デバイスのパラメーターへのアクセスは、このパラメーター内に適切なフラグを設定することによって制限できます。
				1	0	false = Unlocked true = Locked	Parameter Write Access	このロックにより、デバイスのすべての読み取り/書き込みパラメーター（パラメーター「デバイスアクセスロック」を除く）への書き込みアクセスが防止されます。
				2	0	false = Unlocked true = Locked	Data Storage	このロックにより、データストレージメカニズムを使用したデバイスパラメーターへの書き込みアクセスが防止されます。
				3	-	-	Local Parameterization	このロックにより、デバイスの設定がデバイス上のローカルの動作エレメントによって更されるのを防ぎます（サブインデックスのアクセスはサポートされていません）。
				4	0	false = Unlocked true = Locked	Local User Interface	このロックにより、ローカルのユーザーインターフェイスを使用したデバイスの設定と表示へのアクセスが止されます。ユーザーインターフェイスは無効になります。
24 / 0x18	R/W	StringT	32 Bytes	0	**** ... ****	-	Application-specific Tag	ユーザーまたはアプリケーション固有の情報でデバイスをマークする可能性。
202 / 0xCA	R/W	UIntegerT	8 Bit	0	0	0 = チャネル切り替え 1 = カラー値	Processdata profile	プロセスデータのプロファイルを選択
203 / 0xCB	R/W	UIntegerT	8 Bit	0	-	-	スイッチング出力ティ ーチン	-
			8 Bit	1	1	0 = Q1, 1 = Q1, 2 = Q2, 3 = Q3, 4 = Q4, 5 = Q5, 6 = Q6, 7 = Q7	ティーチチャンネル	出力のティーチインの切り替えを選択
224 / 0xE0	R/W	UIntegerT	16 Bit	0	-	-	ディスプレイ	ディスプレイの設定
			8 Bit	1	1	0 = スクリーンセーバー オフ 1 = スクリーンセーバー オン	スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを有効または無効にします
			8 Bit	2	1	0 = 背面からの読み取り を表示 1 = 正面から読み取った ディスプレイ	ディスプレイの回転	ディスプレイの読み取りを選択

出力パラメータ (1/3)								
指数（10進数 /16進数）	アクセ ス ⁽¹⁾	データ タイプ	長さ	サブイ ンデッ クス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細

システムコマンド								
2 / 0x02	W	UIntegerT	8 Bit	0	-	169 = トリガー入力 ピン 170 = トリガーオン 171 = トリガーオフ	System command	機能をテストするには、Q2をトリガー入力として設定します

パラメーター								
96 / 0x60	R/W	UIntegerT	104 Bit	0	-	-	出力Q1のカラーC1	出力Q1でのQ1の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レ ベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力	ファンクションスイッ チング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ, 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
			16 Bit	5	0	0...65535	カウンター	定義されたn番目のサイクルごとにもみスイッチング
			16 Bit	6	0	0...65535	オンディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	7	0	0...65535	オフディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	8	0	0...65535	インパルス（1ショット）	単位はms。1msで調整可能
			8 Bit	9	0	0 = 接続されていない 1 = カラーC4と結合 2 = カラーC4で除外	接続カラー	色の接続を選択

(1) R = Read / W = Write

出力パラメータ (2/3)								
指数 (10進数 /16進数)	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
97 / 0x61	R/W	UIntegerT	104 Bit	0	-	-	出力Q2のカラーC2	出力Q2でのQ2の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力 3 = 入力（トリガー）	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ, 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
			16 Bit	5	0	0...65535	カウンター	定義されたn番目のサイクルごとにおのみスイッチング
			16 Bit	6	0	0...65535	オンディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	7	0	0...65535	オフディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	8	0	0...65535	インパルス（1ショット）	単位はms。1msで調整可能
			8 Bit	9	0	0 = 接続されていない 1 = カラーC5と結合 2 = カラーC5で除外	接続カラー	色の接続を選択
98 / 0x62	R/W	UIntegerT	104 Bit	0	-	-	出力Q3のカラーC3	出力Q3でのQ3の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力 2 = 入力(KeyLock)	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
			16 Bit	5	0	0...65535	カウンター	n回のサイクルごとにおのみ切り替え
			16 Bit	6	0	0...65535	オンディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	7	0	0...65535	オフディレー	単位はms。1msで調整可能
			16 Bit	8	0	0...65535	インパルス（1ショット）	単位はms。1msで調整可能
			8 Bit	9	0	0 = 接続されていない 1 = カラーC6と結合 2 = カラーC6で除外	接続カラー	色の接続を選択
99 / 0x63	R/W	UIntegerT	32 Bit	0	-	-	仮想出力Q4のカラーC4	仮想出力Q4でのQ4の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします

(1) R = Read / W = Write

出力パラメータ (3/3)								
指数 (10進数 / 16進数)	アクセス ⁽¹⁾	データタイプ	長さ	サブインデックス	デフォルト値	値の範囲	オブジェクト名	詳細
100 / 0x64	R/W	UIntegerT	32 Bit	0	-	-	仮想出力Q5のカラーC5	仮想出力Q5でのQ5の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ, 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
101 / 0x65	R/W	UIntegerT	32 Bit	0	-	-	仮想出力Q6のカラーC6	仮想出力Q6でのQ6の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ, 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
102 / 0x66	R/W	UIntegerT	32 Bit	0	-	-	仮想出力Q7のカラーC7	仮想出力Q7でのQ7の色の設定
			8 Bit	1	3	0 = 最高公差レベル, 1 = 第2公差レベル, 2 = 第3公差水準, 3 = 第4公差レベル, 4 = 第5公差レベル, 5 = 第6公差レベル, 6 = 第7公差レベル, 7 = 第8公差レベル, 8 = 最も粗い公差レベル	公差	許容範囲のレベルを定義します
			8 Bit	2	0	0 = NO 1 = NC	NO / NC	パラメーター「NO / NC」は、スイッチング情報が反転した方式、反転しない方式のどちらで送信されるかを定義します。出力機能をNO（通常はオープン）とNC（通常はクローズ）から選択します。
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 出力	ファンクションスイッチング出力	機能のスイッチング周波数または無効化を選択
			8 Bit	4	1	0 = オフ, 1 = オン	エネルギー評価	エネルギー評価を有効または無効にします
176 / 0xB0	R/W	UIntegerT	24 Bit	0	-	-	全Q出力のファンクション	すべてのQ出力の設定
			8 Bit	1	1	0 = NPN, 1 = PNP, 2 = 自動	PNP / NPN	センサー（NPN / 自動 / PNP）の出力機能タイプを定義します（
			8 Bit	2	1	0 = 3 Hz, 1 = 30 Hz, 2 = 100 Hz, 3 = 300 Hz, 4 = 500 Hz, 5 = 1500 Hz, 6 = 3000 Hz	スイッチング周波数/ 平均化	機能のスイッチング周波数 / 平均化を選択
			8 Bit	3	0	0 = 無効 1 = 有効化	バイナリ出力	バイナリ出力を有効または無効にします

イベント			
コード (10進法/16進法)	警告	名前	詳細
20480 / 0x5000	Error	Device hardware fault	交換デバイス
16384 / 0x4000	Error	Temperature fault	オーバーロード
16912 / 0x4210	Warning	Device temperature overrun	熱源のクリア
16928 / 0x4220	Warning	Device temperature underrun	絶縁デバイス

(1) R = Read / W = Write